

## 1 学会・研究会及び研修会への出席 (R2.4~R4.3)

年 月 日	学会・研究会・研修会の名称	開催地	出席者数
R2.4.	食品検査機関連絡会議	書面	—
5.	GLP 研修会(採取部門)	資料配付	15
8.	全国食品衛生監視員協議会第 58 回関東ブロック研修大会	資料配付	—
9. 16	地域保健総合推進事業第 5 回関東甲信静ブロック会議	埼玉県	2
10.	全国食品衛生監視員協議会研修会	資料配付	—
11. 9	全国衛生化学技術協議会年会	Web 開催	1
R3.2. 9	地方衛生研究所全国協議会関東甲信静支部第 3 3 回理化学研究部会研究会	誌上開催	2
2. 25	第 2 回食品に関するリスクコミュニケーション公開セミナー (公社)日本食品衛生学会 創立 60 周年記念 第 23 回特別シンポジウム	Web 開催	13
3. 9	(一社) RMA 令和 2 年度検査体制の強化及び能力向上支援セミナー	Web 開催	8
4. 9	食品検査機関連絡会議	県庁	4
5.	GLP 研修会(採取部門)	資料配付	—
5. 10	薬事衛生管理研修	Web 開催	5
5. 27	薬事衛生管理研修	Web 開催	6
8. 5	令和 3 年度データ分析力向上研修	Web 開催	1
9. 9	「地域保健総合推進事業」第 1 回関東甲信静ブロック会議	Web 開催	2
11. 5	地方衛生研究所全国協議会近畿支部自然毒部会研究発表会		
11. 25~26	全国衛生化学技術協議会年会	Web 開催	—
12. 24	「地域保健総合推進事業」第 2 回関東甲信静ブロック会議	Web 開催	2
R4.1. 21	地衛研全国協議会関東甲信静支部理化学研究会研修会	Web 開催	4
2. 9~10	地衛研全国協議会関東甲信静支部細菌研究部会研究会	Web 開催	3

## 2 当所で受け入れた視察、研修

年 月 日	団体名	人数	目的
R3.11. 24	群馬大学医学部保健学科	39	見学・研修
R4.2. 24	食肉衛生管理者登録講習受講者(全国食肉学校)	30	出張講座

### 3 紙上・学会等での発表

#### 学会・研修会等

**アレルギー「大豆」の食品への表示及び含有量  
実態調査：大島裕之、小淵和通、丹羽祥一、関慎  
太郎、令和3年度群馬県衛生環境研究所・食品  
安全検査センター業績発表会、2020（3月）**

当センターでは、食品中の特定原材料の検査を消費者庁次長通知（消食表第139号、平成27年3月30日）に準じて行っているが、特定原材料に準ずるものについての検査は行ったことがない。大豆は、特定原材料に準ずるものであり、消費者庁の調査（平成30年度食物アレルギーに関連する食品表示に関する調査研究事業報告書）で、原因食品全体の1.6%を占めた。また、大豆は、そのまま食べるだけでなく、加工食品の原材料に含有されることが多く、日本人の食習慣では、大豆を完全に除去することは難しい。大豆の表示状況と大豆由来タンパク質含有量を把握するため、実態調査を行ったので、その概要を報告した。